



グローバル時代、エンジニア経営者が世界を変える

実践エグゼクティブ・スクール2021

変革の時代を乗り切る技術経営リーダーを育成する

- 開催期間:2021年4月10日～2021年11月27日 隔週土曜日開催
- 開催時間:講義 9:30～16:30
- 会場:エッサム神田ホール2号館(千代田区内神田3-24-5)JR神田駅西口徒歩2分

不運にも、2020年は新型コロナウイルスの世界的なパンデミック（大流行）によって、これまでの様相が一変してしまいました。現在世界各国は新型コロナウイルス感染収束と経済再建の両立を目指して、かつて経験したことがない新しい挑戦を始めています。日本は2021年には、延期した東京オリンピック・パラリンピックを控えており、さらなる構造問題への取り組みが求められています。科学技術とイノベーションの基盤としての「MOT（技術経営）戦略」への期待感はますます高まっています。こうした“乱世”を乗り切るには、高度なMOT戦略を身に付けた「エンジニア経営者」です。

- 募集人員:30名
- 受講料:会員企業所属の方45万円、非会員50万円
- 受講対象者:企業の技術系幹部(部課長クラス)
- 全講座運営:総括責任・橋田忠明副会長兼専務理事

□ スクールの人材育成目標

- (1) 世界の動向、社会の動向をベースに、技術と事業の展望と事業リスクを読める。
- (2) 担当する事業において、市場と具体的な顧客づくりの仕組みを企画し、実行することができる。
- (3) 商品戦略、販売促進戦略などのマーケティング領域の企画、立案ができる。
- (4) ビジネスを創生し、事業計画を立案し、社内に提案するためのプレゼンができる。
- (5) 技術開発、研究開発をはじめ、ビジネスに関わる費用と効果を試算できる。
- (6) 事業推進のための設備計画、必要な資金と償却見通しなどを事業計画書にまとめ、社内を通すことができる。
- (7) 顧客を獲得し、パートナー企業と交渉もし、契約書にまとめ、利益が出る仕組みを作り、説明する能力を持つ。
- (8) 社内や顧客などに対しリーダーシップを発揮できる。

□ カリキュラムの基本構成（全30講座）

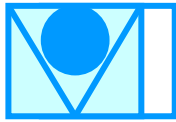
- I. 技術経営戦略論(9講座)
- II. 市場戦略論(5講座)
- III. 知的財産論(2講座)
- IV. 組織・人材マネジメント論(4講座)
- V. グローバル経営、世界経済情勢(6講座)
- VI. 応用編(4講座)

□ 時間割 9:30～16:30

- ・午前（1講座）
座学、グループ討議 9:30～12:30
- ・午後（1講座）
座学、グループ討議 13:30～16:30

※昼食は、各自でお願いします。

- 氏名(フリガナ)、所属先名、部署名、連絡先(住所、電話・FAX番号、eメールアドレス)を明記して、eメール(motoffice@motjp.com)にて、お申し込み下さい。後日、事務局から請求書をお送りいたします。入金を確認して申込完了となります。



一般社団法人
日本MOT振興協会

MOT 実践エグゼクティブ・スクール 2021

●新カリキュラム(2021.4.10～2021.11.27)

| | 開講日 | am/pm |
|--|-----|-------|
| (1)技術経営戦略論(9講座、各1コマ) | | |
| MOT基礎論 : 玄場 公規(Kiminori Genba)法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科教授 | | |
| イノベーション戦略 : 市川 類(Tagui Ichikawa)一橋大学イノベーション研究センター教授 | | |
| 研究開発戦略 : 藤村 修三(Shuzo Fujimura)東京工業大学大学院環境・社会理工学院副院長 | | |
| ベンチャーや新規事業立ち上げの手法 : 長澤 英二(Eiji Nagasawa)慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科・グローバルことものづくり研究ラボ創造塾副代表 | | |
| IT戦略論 DX+5G 戦略の展望 : 関口 和一(Waichi Sekiguchi)株MM 総研代表取締役所長、日本経済新聞社客員編集委員 | | |
| リスクマネジメント : 中尾 政之(Masayuki Nakao)東京大学大学院工学系研究科教授 | | |
| ファイナンス理論 : 大村 敬一(Keiichi Ohmura)早稲田大学名誉教授 | | |
| 設計生産のデジタル化と Additive Manufacturing : 木村 文彦(Fumihiko Kimura)東京大学名誉教授 | | |
| デザイン・ブランド戦略 : 中西 元男(Motoo Nakanishi)PAOSグループ代表 | | |
| (2)市場戦略論(5講座、各1コマ) | | |
| サービス・イノベーション : 小坂 満隆(Michitaka Kosaka)北陸先端科学技術大学院大学名誉教授 | | |
| ビジネスモデル戦略 : 寺本 義也(Yoshiya Teramoto)ハリウッド大学院大学副学長・教授 ビューティビジネス経営研究所所長 | | |
| 無形資産会計論 : 角 忠夫(Tadao Sumi)北陸先端科学技術大学院大学客員教授、(株)むさし野経営塾 代表取締役塾長 | | |
| マーケティング戦略 : 恩蔵 直人(Naoto Onzo)早稲田大学理事・商学学術院教授 | | |
| サプライチェーンと品質管理 : 長田 洋(Hiroshi Osada)東京工業大学名誉教授 | | |
| (3)知的財産戦略(2講座、各1コマ) | | |
| 知的財産戦略と企業経営 : 秋元 浩(Hiroshi Akimoto)知的財産戦略ネットワーク代表取締役社長 | | |
| 海外知的財産事情 : 加藤 幹之(Masanobu Kato)Xinova Japan 合同会社 日本総代表 | | |
| (4)組織・人材育成マネジメント(4講座、各1コマ) | | |
| ダイバーシティとポジティブ・アクション : 國井 秀子(Hideko Kunii)芝浦工業大学客員教授 | | |
| リーダーシップとシステムデザイン・マネジメント : 前野 隆司(Takashi Maeno)慶應義塾大学大学院SDM研究科教授 | | |
| 最新のMOT理論と新時代の人材育成 : 元橋 一之(Kazuyuki Motohashi)東京大学工学系研究科技術経営戦略学専攻教授 | | |
| ジャーナリズムと企業 : 森 一夫(Kazuo Mori)ジャーナリスト・日本経済新聞社社友 | | |
| (5)グローバル経営、世界経済情勢(6講座、各1コマ) | | |
| Society 5.0とMOT : 林 裕子(Yuko Hayashi)山口大学大学院技術経営研究科教授(特命) | | |
| コロナウイルス後の日本経済 — 新たなグローバル経済の下で : 安達 俊雄(Toshio Adachi)(一社)日本機械工業連合会顧問 | | |
| 科学技術政策とソーシャルデザイン : 丸山 剛司(Tsuyoshi Maruyama)中央大学理工学部特任教授 | | |
| 環境とデータインテグレーション : 岩田 修一(Shuichi Iwata)東京大学名誉教授 | | |
| 世界経済情勢 : 岡部 直明(Naoki Okabe)武蔵野大学国際総合研究所顧問・フェロー、日本経済新聞社客員 | | |
| 最近の資源・エネルギー情勢 : 藤田 和男(Kazuo Fujita)(一社)日本海洋資源・エネルギー開発協会会長、東京大学名誉教授 | | |
| (6)応用編(4講座、各1コマ) | | |
| 中長期経営計画 : 中野 冠(Masaru Nakano)慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授 | | |
| AI(人工知能論)(仮) : 飯田 仁(Hitoshi Iida)アジア太平洋機械翻訳協会顧問、東京工科大学名誉教授 | | |
| 2060年予測 : 小林 辰男(Tatsuo Kobayashi)公益法人日本経済研究センター研究本部政策研究室長兼主任研究員 | | |
| 電気自動車の社会性と将来性 : 藤本 隆宏(Takahiro Fujimoto)東京大学大学院教授ものづくり経営研究センターセンター長 | | |

※30 講座中、26 講座以上受講した方に、修了証をお渡し致します。※昼食は、各自でお願いします。

<参加費> 会員企業 45 万円、非会員 50 万円です。

<問合せ> eメール(motoffice@motjp.com)にて、問い合わせし、お申込み下さい。